

■DV 防止啓発講座 「加害者はなぜ暴力を選ぶのか

～DV 更生プログラムの実践から～ を開催しました

- 日 時 2月5日(日) 13:30～16:00
- 場 所 「ほっと越谷」セミナールーム
- 参加者 62人



【内容】

DV(ドメスティック・バイオレンス、家庭内暴力)について、「加害者は暴力を選んで使っているから、加害者自身が暴力を止められる」とする「加害者更生プログラム」を実践する森田展彰さん(精神科医、つくば大学医学医療系准教授)に、加害者の心理から考えるDV防止について聞きました。また、「越谷市女性・DV相談支援センター」について、相談員が紹介しました。



【参加者の感想】

- ・ふだんは被害者支援をしていて、加害者の心理や暴力の構造について勉強することはあまりないので、たいへん勉強になった。公的な加害者プログラムを早く作ってほしい。
- ・DVは衝動的に起こるものでなく、加害者と被害者の認知のズレから生じる過程などが理解できた。パートナーや子どもなどに対する尊重の重要性がわかり、自分の思い込みを改めるきっかけをいただいた。
- ・加害者側の視点を知り、視野が広がった。
- ・暴力の連鎖はひとりではなせない。加害者も被害者もない社会になるといい。だれでも加害者になる可能性があると思った。
- ・若い人が多数参加しているのに驚いた。内容がよく勉強になった。
- ・もっと長時間でもよかった。資料のすべての説明を聞けなかったのが残念。